

会議録

会議名	令和5年度 第2回 目黒区廃棄物減量等推進審議会
日時	令和5年9月27日(水) 午前10時00分～午前11時30分
会場	目黒区総合庁舎地下1階15・16会議室
出席委員 (敬称略)	平尾、高橋、鈴木、岸、坂元、佐藤、斉藤(優子)、原、森銅、小林、大月、坂本、木崎、斎藤(修)、大沼、小野、吉田(計17名)
区側職員	堀内環境清掃部長、和光清掃リサイクル課長、松下環境保全課長、細野清掃事務所長
傍聴者	なし
配付資料	資料1 令和4年度目黒区のごみ量と資源回収量について 資料2 目黒区一般廃棄物処理基本計画改定の進捗について(委員止まり資料)
会議次第	<p>1 開 会 20名中、出席者は17名である。半数以上の出席があるため目黒区条例に定める定足数を満たしており、審議会は成立する。</p> <p>2 議 事 <報告事項> (1) 令和4年度目黒区のごみ量と資源回収量について</p> <p>○区 (資料1により説明)</p> <p>○委員 ボタン電池の処理について、専門家に伺いたい。</p> <p>○副会長 正確な回答はできないが、他の乾電池と同じように鉄などの金属を分離してリサイクルされていると思う。</p> <p>○会長 処理ルートは3つくらいに分かれている。今はほとんどないが、水銀が含まれているものは別処理している。</p> <p>○委員 区で助成を開始予定の補聴器にボタン電池が使用されており、10日に一回くらい電池交換しなくてはならない。ボタン電池の処分方法について、明確な広報が必要と考える。</p> <p>○区 電池に関しては、資源とごみの分け方・出し方の冊子に詳細を案内している。ボタン電池については回収協力店にあるボタン電池回収缶に入れていただくことを推奨しているが、区の拠点回収ボックスに入れていただくことも可能。冊子をもとに判断いただけるものと考えている。</p> <p>○委員 処分方法が書いてあるのはわかるが、小さい字でわかりづらい。製品によって内蔵されているものが違う。広報の工夫が必要と思う。</p> <p>○会長 医療機関では、補聴器を渡すときに使用後の処分方法等を案内している。電池回収のアナウンス方法等については昨年度の審議会で議論しており、目黒区はその結果を踏まえて丁寧にアナウンスしていると思う。</p> <p>○区 電池の処分方法等に関する周知については、引き続き検討していきたい。</p> <p>○委員 事業系のごみ量とその増減傾向について伺いたい。</p> <p>○区 資料の数値は区が収集しているものであり、主に家庭から排出されるものである。事業者が清掃工場へ持込んでいるごみ量については、区では全体の状況を把握していないが、東京二十三区清掃一部事務組合から情報提供を受けている。現状2万トン弱の発生量であり、トレンドとしては、</p>

	<p>令和 2 年度にコロナ禍の影響で一旦減少したのち、令和 3 年度以降増加傾向にある。</p>
○会長	<p>プラスチックがあまり減っていない印象がある。平成 30 年から増えているのは、コロナで使い捨てが増えたのか。また、古布の状況についても伺いたい。</p>
○区	<p>プラスチックの資源回収量については、コロナの影響でテイクアウトが増えたこと等で令和 2 年度に増加したが、その後減少傾向にある。海洋プラスチックの問題などで、使い捨てプラスチックの使用を減らしていくという社会の機運を背景に、普及啓発やエコテイクアウト事業などの区の施策の効果もあり、使い捨てプラスチック等の使用量が減少しているためと考える。一方、本年 7 月から容器包装プラスチックに加えて製品プラスチックの資源回収も新たに開始したため、今後さらにプラスチックの資源回収量が増加すると考える。</p> <p>古布の資源化については、回収方法や受け入れ事業者など課題が多いが、リユースなども含めて、区として資源回収を強化していきたい。</p>
○委員	<p>ペットボトルがペットボトルに生まれ変わることをうたった CM がある。全てのペットボトルが同じペットボトルに生まれ変わるという間違った認識が広がることを懸念する。ペットボトルをペットボトルにリサイクルするため、各メーカーに素材の均一化を呼び掛けることはできないか。また、リサイクル技術の開発状況はどうなのか。</p>
○副会長	<p>国内の大手企業数社が積極的にボトル to ボトルとってペットボトルの水平リサイクルを進めており、廃ペットボトルの 25%～30%は再びペットボトルになっている。しかしながら、ペットボトルは人が口にするものなので、再製品化する上で厳しい条件がある。自動販売機の脇などで回収されたペットボトルは「キャップ、ラベルが付いたままである」「汚れている」などの点が、再びペットボトルにリサイクルする上での課題になっている。ボトル to ボトルは理想的なリサイクルであるが、推進するには、キャップ、ラベルを分別しペットボトルを洗ってから排出することの徹底が必要である。</p>
○会長	<p>今後、飲料業界ではボトル to ボトル 50%を目指していくようである。</p>
○委員	<p>古布のリサイクルを行う民間業者の取組を区のパンフレットに掲載することは可能か。また、区の公営掲示板の裏側が活用されていないのはもったいない。普及啓発に役立っていないか検討して欲しい。</p>
○区	<p>古布については、コロナ禍の影響を受けて、集団回収でのリサイクル活動が縮小している現状である。現在は、HP などでも区内近郊のリユースショップをご案内し、持ち込んでいただくことを広報している。今後のリサイクル強化についても検討をしている。</p> <p>区の公営掲示板の裏側については、必ずしも清掃リサイクル事業の普及啓発に使えるかわからないが、関係部署と連携等を取りながら、検討していきたい。</p>

	<p>(2) 目黒区一般廃棄物処理基本計画改定の進捗について</p> <p>○区 (資料2により説明)</p> <p>○委員 人口動態について、転入してくる人はどのような人で、転出していく人はどのような人か。それが単身者である場合と家族である場合とで、効果的な普及啓発の方法が違ってくると思う。</p> <p>○区 移動しているのは若い人が多く、20～34歳の割合が多くを占めている。世帯別の移動は把握できていないが、年齢層や単独世帯が区全体の過半数を占めている実態があること等から、移動者は単身者が多いと推測される。ごみの排出状況を見ると、単独世帯ほど一人当たりのごみ排出量が多い傾向がある。</p> <p>○委員 そのような実態を考慮した普及啓発を検討することが大事と思う。食品は必ずしも新鮮なものが一番おいしいとは限らない。賞味期限の在り方を見直すなどをしないと食品ロスは減らないのではないか。</p> <p>○区 賞味期限・消費期限の違いについての普及啓発を積極的に行っていきたい。食品それぞれのおいしい時期などは、料理研究家などの意見を参考にしながら普及啓発をしていきたい。</p> <p>○委員 P5 3 (2) 事業者への排出指導とは具体的にどのようなことを行うのか。また、(3) 高齢者などへの訪問収集の充実については費用がかかるものと予想するが、区の財政的に区有施設の建て替えなどで費用がかかると聞いている。高齢者の訪問収集ではどの程度費用が掛かるものなのか。</p> <p>○区 事業活動に伴って排出する資源・ごみは、事業者の責任で適正に処理することが義務付けられているため、許可を受けた廃棄物処理業者へ処理を委託することが原則である。ただし、資源とごみの量が1日あたり50kg未満の事業者で、区の収集に出す場合は、事業系有料ごみ処理券を貼る必要がある。また、収集曜日や収集時間など、区の分別ルールを守らない事業所には、直接訪問して指導を行っている。コロナで対面指導を中止していたが、現在は再開している。</p> <p>○委員 区の職員が直接指導しているのか。</p> <p>○区 清掃事務所のふれあい指導を担当する職員が直接訪問し、排出指導を行っている。</p> <p>高齢者などへの訪問収集の充実については、集積所までごみを出すことが困難な高齢者の方などのお宅へ、清掃事務所の収集職員がごみを収集に伺っている。収集職員の作業量は増えるが、ごみの量が増えるわけではないため、今のところ訪問収集に伴う経費増はない。</p> <p>○委員 高齢者などへの訪問収集に申し出るには一定の基準があるのか。</p> <p>○区 ひとり暮らしなど高齢者登録をされている方や、障害があるひとり暮らしの方で、ごみ出しが困難な方などに該当する方から申請があれば、訪問収集を実施している。</p> <p>○委員 P5 2 (5) 家庭ごみ有料化の検討について、有料化の方法は従量制なの</p>
--	--

	<p>か有料指定袋の導入なのか。韓国では従量制であるため、生ごみを乾燥させて出すらしい。虫の問題などもあり、家庭で生ごみを乾燥するのは難しいのではないか。</p>
○区	<p>生ごみを乾燥することを求めることはない。有料化については、大きな課題である。有料化はごみの減量には効果があるが、コミュニティの希薄化などの問題も出てくる。また、有料化するなら戸別収集も検討する必要がある。ただちに有料化するという結論にはならないが、検討は進めていく。</p> <p>有料化の方法は他自治体では指定袋が多い。シールを貼る自治体もある。有料化の実施は、清掃工場の運営を23区共同で実施していることもあり、目黒区単独では難しく、23区で連携した取組が必要である。慎重に検討していく。</p>
○会長	<p>全国的に有料化しているところが多いと思う。多く出す人が多く払うのが普通である。23区は東京二十三区清掃一部事務組合という形式をとっているため、目黒区独自で行うことは難しい。</p>
○委員	<p>23区も有料化すべきだという専門家の声もある。</p> <p>各区别々のルールで行っているプラスチックの分別回収を東京都が一括で実施することが望ましいという専門家の声もあった。電池なども東京都がプレイヤーになって欲しい。区から意見してもよいと思う。</p>
○委員	<p>P3のグラフで、燃やさないごみに可燃物が13.7%含まれるとしているが、燃やさないごみの10%以上に可燃物が混在しているということか。</p>
○区	<p>燃やさないごみに混入している可燃物は、プラスチックが多く出されている。製品プラスチックを不燃物と考えて、出しているものと思われる。紙・生ごみも多少は混入しているがプラスチックがほとんどである。</p> <p>プラスチック製品に見えても小型家電のような燃やさないごみに該当するものもあり、分別が難しいところもある。今年7月からプラスチック製品の資源回収を開始しており、分別方法については引き続き普及啓発していく。</p>
○委員	<p>分別方法がよくわからないから燃やすごみ・燃やさないごみに混ぜてしまっているのではないか。生活者の小さな判断がごみの分別につながっているため、わかりやすい普及啓発が必要と考える。</p>
○委員	<p>新たな資源回収については、分別を細かく徹底するという解釈でよいのか。</p>
○区	<p>分別を細かくというよりも、ごみと資源の分別の徹底と新たにリサイクルができるものがないかを検討していくこととご理解いただきたい。</p>
○委員	<p>回収ボックスの区分が少なすぎると感じるため、回収ボックスの種類を増やして欲しい。ペットボトルから蓋を分別しても、蓋の回収ボックスがなく、排出先が別の場所だったりする。区分を細かくすると本当のリサイクルになるので、検討して欲しい。</p>
○副会長	<p>本当のリサイクルをするためには、材質や色などかなり細かく分別する</p>

	<p>必要があるため現実的に厳しい。</p> <p>機械選別ができるものは一括で集めたほうが効率的である。機械選別できないものは拠点回収で集めたほうが良い。</p> <p>○会長 スチール缶・アルミ缶は分けなくてもそれほど困らないが、プラスチックは大変である。地方の小さい自治体などは細かい分別を行っているが、都会部での実施は難しいのが現状である。</p> <p>○委員 p.3のグラフで古布はどこに含まれるのか。</p> <p>○区 古布はその他の可燃物に含まれている。約6%あり、そのうちリサイクルできるものは5%くらいである。推計で年間2,000トン程度排出されている。</p> <p>○委員 古布は資源なのか。</p> <p>○区 円グラフ上では、区で資源として回収しているものは資源に含まれる。古布は区で資源としては回収していないため、その他に分類されている。</p> <p>○委員 先ほどの高齢者などへの訪問収集の意見について、全国で35%の自治体を実施しているようである。</p> <p>○委員 カフェなどでごみの分別がきちんとされていない場合がある。ごみの排出指導の対象にならないのか。</p> <p>○区 事業者が排出する資源・ごみは、自己処理が原則のため、許可を受けた廃棄物処理業者へ処理を委託することになる。適正に処理されていれば、それ以上の排出指導を行うことはできない。</p> <p>○会長 産業廃棄物処理業者については、法律上区は指導できる立場にない。</p> <p>○委員 資料を事前にPDFで送っていただいたが、印刷して持参した。タブレットを用意するのが難しい場合もあるため、区でタブレットを用意してくれれば、印刷しなくて済むのでご検討いただきたい。</p> <p>○区 可能かどうかを検討する。</p> <p>○委員 計画目標について、1人1日当たりのごみ量を10年で100g減らすためにはどうするのか。資源化する、生ごみを乾燥させるなどが考えられるか。</p> <p>○区 家庭ごみの9割程度は燃やすごみである。その中には資源が3割程度混入しているため、まずは分別を徹底し、紙・プラスチック・古布の3点をリサイクルに回すことが重要と考える。生ごみの減量については、主には生ごみの水切りを普及啓発している。アンケート結果等から浸透してきていると考えられるが、さらなる減量のため、普及啓発を強化していく。</p> <p>(3) その他</p> <p>●連絡事項</p> <p>①10月24日午後 中央防波堤埋立処分場見学の実施</p> <p>②第3回審議会開催日 11月13日10時</p> <p>3 閉 会</p> <p style="text-align: center;">以 上</p>
--	---